



福島県鉄工機械工業協同組合 経営研究委員会

発行日平成 16年 7月 28日

理事長挨拶

組合会報第11号

- 1 理事長から
- 2 委員会委員長紹介
- 3 組合からのお知らせ

会議及び会合等報告欄

開催月日	事 項
4.15	中金会役員会
4.21	福島県中小企業団体中央会理事会
5.7	経営研究委員会
5.8	高橋清氏告別式
5.11	青年部役員会
5.13	監事会
5.14	役員会
5.15	青年部総会
5.21	(社)日本協会溶接福島県支部通常総会
5.25	福島県中小企業団体中央会通常総会
5.28	第63回通常総会
6.1	福島県労政協会通常総会
6.2	ふくしま新産業創造推進協議会
6.3	新役員挨拶廻り
6.8	瀬戸孝則代表者会議
6.8	福島県中小企業団体中央会理事会
6.18	福島県電子機械工業会理事会
6.22	中金会役員会・講演会・総会
6.23	役員会
6.25	青年部役員会
7.3	第51回福島県溶接技術競技会
7.7	産学官交流のつどい

組合員の皆様におかれましては、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、過日開催の第63回通常総会におきましては、議案審議並びに役員改選にあたり慎重審議を賜わり感謝申し上げます。不肖、私が理事長に選



任され、2期目の舵取りを任されました。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今回の役員改選にあたりましては、後継者や次世代を踏まえて新旧交代、若返りを図り、組合活動、組合活性化に一翼を担って頂けるよう選任致しました。全体的に昨年から景気回復の動きが本格化して来ており、個人消費に加え企業の設備投資も順調に推移している様であります。組合員事業場の景況は如何でしょうか。中国はバブルとも言えるような急激な経済成長を遂げ、其れを追いかけるように日本企業の中国進出に拍車がかかり、そのため材料の高騰、生産能力の低下（景気低迷期による企業の合理化、リストラ）が国内中小企業の経営を阻害し始めており、先の読み取れない経営環境の中で、常時短納期と低コストと戦い、地場企業として一環した戦略の立てづらい、場当り的な経営になりがちではないかと思われま。このような諸問題を、組合員の皆様と組合を中心にもう少しディスカッション出来る機会と場を作りたいと考えております。今、社会的な大問題として三菱自動車の欠陥部品の隠ぺい工作により、社長が逮捕されましたが、人命の安全を考えた時、許し難い行為であるだけに早急な対策を望まれる訳で、国そのものが批判非難している場合ではなく、この問題は国際的にも国内の雇用、地域の経済まで混乱させる引き金にまで発展するのではと憂慮しております。銀行に、公的資金を導入した経緯を考えると、短期間に処理できる様に自動車メーカーが総力を挙げて協力し汚名挽回対処すべき問題と考えます。これからの組合事業計画に当たりましては、新体制の下で、検討を重ね企画して参りますので、組合員皆様の更なるご協力を御願い申し上げます。最後に、長年組合運営にご尽力を頂きました(有)高橋工業所会長 故高橋清様のご冥福を祈り会報の挨拶に代えさせていただきます。

新副理事長（経営研究委員会委員長）

永澤俊二

このたび、副理事長になりました、永澤俊二です。
副理事長としての立場は理事長を補佐して、かつ、組合の活性化を図ることが仕事であると考えますが、私としては組合員それぞれの企業に役立つことができる組合を目指すことに努力いたしますので、ご協力、よろしくお願い致します。



経営研究委員会委員長につきましては、昨年度は活動不足のところがありました。今年度はより具体的な提案していきます。
我々製造業として国の経済に大きな役割を担っていることに誇りを持つことが大事です。最近、新製品開発が大きく取り上げられていますが、開発は簡単にできるものではありません。本当に必要なことは経営に役立つ、営業、技術、品質、工程管理、社員モラル、の向上が大切です。一般的に良く言われています、良いものを、安く早く作ることが当たり前ができるようになれば、世の中の景気に一喜一憂することがすくなくなるでしょう。

同時に、時代は動いています、姿を消す物、需要が伸びていく物、同じ状況が続いていくことはほとんどありません。この、気まぐれな時代の流れを味方につけて経営戦略を立てることが必須です。

当委員会はこのような観点から、より強靱な経営の構築と地域の特性作りに役立つことが出来る委員会を目指していますので、是非、積極的な参加をお願いします。

新副理事長

渋谷修一

このたびの総会におきまして皆様のご承認をいただき副理事長に就任いたしました。多くの諸先輩、また副理事長として適任の方が多数おいでになられる中、私のような若輩者をご承認いただき誠に恐縮を致しております。さらに拝命した職の重さには、身の引き締まる思いでございます。今後は藤橋理事長の方針のもと、皆様にとって真に有益な組合活動といった事を組合員皆様の視点に立った立場でより一層勉強をさせていただきながら、永澤副理事長、各事業委員長の皆様と協力して、組合事業にお役に立てますよう邁進する所存でございますので、何卒、皆様のお力添えを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



共同受注委員会

委員長 星 公祐

先ず、日頃からの組合員各位のご協力に対し感謝申し上げます。
先の総会でもお分かりのように、厳しい環境の中で売上そして利益双方共、目標を達成することが出来、担当理事としては微力ながら責任を果たせたのではと考えているところであります。

さて、本年度はと言いますと、組合員各位も実感をしているとは思いますが、受注に関しては追い風が吹いている状態であります。

しかしながら、材料費に代表されるように資材費の高騰が続いており、結局は以前より忙しくなったけど儲からないというように、残念ながら付加価値のない状況が確実に続くことが予想されます。

今後とも組合員各位の技術力アップによるコスト吸収と、そして事務局の更なる仕事の効率化により、儲かる組合を目指して行きたいと考えておりますので、今後ともご協力の程よろしくお願い致します。



安全衛生委員会

委員長 伊藤 滋

前期に引き続き、安全衛生委員長をつとめさせていただくことになりました伊藤です。

当委員会の今期の目標は、組合員各位の労働災害の防止、作業管理、作業環境の改善、健康管理により安心して働ける職場づくりを進めることです。そのために工夫を凝らした教育、啓蒙活動を展開していきたいと思っております。安全教育は人材育成の中で不可欠なものです。会員の皆様へ安全衛生活動の着実な実施、並びに各委員会事業への参加、ご協力をお願いいたします。



組合員拡大委員会

委員長 日下部 勉

このたび、組合の委員改選にあたり2期目の組合員拡大委員会委員長に委嘱されました。何分、1期目は思うように組合員拡大に貢献することが出来ず、多少の挫折と焦りを感じておりました。

しかし、今回は、武石功氏（有清水鉄工会長）、引地正樹氏（株キョーシン金型社長）、片平誠氏（組合専務理事）を副委員長にお願いし、強力なバックアップ体制の下、事業展開することとなりました。

これからは、組合員の皆様方に、情報の提供やご協力も仰いで、一社でも多くの方々との出会いを求めて努力して参りたいと思います。

今こそ、協同組合組織の原点に帰って、小さな力も多く集まれば大きな力となることを再認識して、組合員拡大のためにご協力賜りますようお願い致します。簡単ではございますが、就任の挨拶と致します。



親善委員会

委員長 鈴木 巖

組合員の皆様には、日頃より当組合親善委員会活動に協力を頂きまして、厚く御礼申し上げます。

過日開催の役員会におきまして、再任され就任致しました。

副委員長の金子東光氏（有）カネコ社長）佐藤慶行氏（佐藤機械工業（株）社長）高橋貞行氏（有）高橋工作所社長）星野真弘（株）星野合金専務）と共に頑張っていきたいと思っておりますので、組合員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



今年は、秋に芋煮会を実施致します。今まで以上の味のある会を企画したいと思っておりますので、その節は多数のご出席をよろしくお願い致します。

青年部会

星野真弘

今年度より青年部会長になりました星野です。

組合青年部の前身である鉄工青年協議会に私が入会したのが昭和62年でしたから、17年前の事になります。

鉄工組合青年部となって今年で10年を迎えますが、現会員数は17名とピーク時の約半分になり、会の集まりに出席するメンバーもう少し増えて欲しいと思う部分もありますが、ここ数ヶ月、どちらかという仕事量は増えているようで、忙しくて出席できないと言う返事が多いのが現状です。みんなで集まらないと事業をやっても寂しいですし、私としてはみんなでいるんな意見を出し合って事業を進めていきたいと思っています。



しばらく顔を出されていないメンバーも遠慮無く出て来ていただいて青年部活動を盛り上げていけるよう皆様のご協力をお願いいたします。また、45歳未満の後継者様で青年部に加入されていない方々のご入会を心よりお待ち申し上げます。

組合からのお知らせ

福島市商工観光部との交流会

開催日時 平成16年9月1日水曜日 午後4時～

開催場所 コラッセふくしま

上記開催致します。詳細は別途ご案内申し上げます。

中央商工ローンの利用について

福島県中央商工振興協同組合が実施

組合・組合員事業所・従業員が自動車又は、事務機などを購入する際に、ご利用いただける長期低利のローン制度です。年利1.6%（アドオン式）ご利用を検討して下さい。

第63回通常総会が開催されました。

平成16年5月28日・福島ビューホテルにおいて開催され、提出全議案につき審議の結果原案通り可決承認されました。

役員改選の結果は下記のとおりです。

理事長 藤橋 進一郎

副理事長 永澤 俊二 渋谷 修一

専務理事 片平 誠

理事 伊藤 滋 池田 憲男 金子 東光 日下部 勉 佐藤 慶行

鈴木 巖 高橋 貞行 二階堂 和幸 星 公祐 星野真弘

監事 佐々木 貞次郎 武石 功

優良従業員表彰が行われました。

受賞者の皆様は永年に亘り、夫々所属する企業に勤務されました。

誠におめでとうございます。

福島県鉄工機械協同組合連合会長表彰

齊藤昭博（有）藤橋歯車鉄工所 勤続年数45年）

阿部孝雄（福島製鋼㈱）勤続年数32年）

瓶子信章（福島製鋼㈱）勤続年数24年）

渡辺建弘（有）藤橋歯車鉄工所 勤続年数24年）

阿部収一（㈱永沢工機勤続年数21年）

高橋定雄（㈱永沢工機勤続年数20年）

佐藤悦巳（㈱永沢工機勤続年数20年）

丹治雅智（㈱ホシ製作所勤続年数20年）

高野宏文（㈱ホシ製作所勤続年数20年）

福島県鉄工機械工業協同組合理事長表彰

加藤義弘（㈱永沢工機勤続年数19年）

上田文男（㈱永沢工機勤続年数18年）

河田 健（㈱永沢工機勤続年数18年）

三津間忠夫（㈱永沢工機勤続年数18年）

吉田三知也（㈱永沢工機勤続年数17年）

木村誠治（㈱永沢工機勤続年数16年）

加藤良明（㈱永沢工機勤続年数16年）

北沢 哲（㈱永沢工機勤続年数15年）

齊藤勝哉（㈱永沢工機勤続年数15年）

長尾和子（㈱永沢工機勤続年数15年）

桃井文男（㈱日下部工業所勤続年数15年）

羽田要子（渡辺鋼材㈱勤続年数15年）

鈴木すみ子（渡辺鋼材㈱勤続年数15年）

大友賢一（㈱永沢工機勤続年数13年）

佐藤直美（㈱永沢工機勤続年数11年）

以上の方々に、表彰状と記念品が授与されました。

受賞者を代表して、齊藤昭博氏が謝辞を述べられました。

役員会が開催されました。

平成16年6月23日役員会が開催され、当組合各委員会の委員長が選任されました。

委員長の挨拶を別掲しております。

委員会には、組合員 委員会に所属をお願いしております。

平成16年度の委員会活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。